

令和元年度

第2回広尾町総合教育会議 議案

日	時	令和元年12月4日(水)	午後1時30分～
場	所	コミセン第2会議室	

広 尾 町

広尾町教育大綱

(平成27年度～令和2年度)

豊かな心を育み文化を高めるまちづくり

将来を担う子どもたちが、社会で生き抜く力を身に付け、思いやりの心や責任感を育むことができるよう、学校、家庭、地域が連携し、子どもたちを守り育てます。

生涯を通じて学び続けることができる環境を整備し、だれもが心身ともに健康で生き生きと暮らせる環境をつくります。

教育、文化、スポーツの振興により豊かな心を育み、学習の成果が地域に生かされ、社会の発展に貢献できる人づくりを目指します。

1. 社会で生き抜く力を育てる

- ① 新しい知識、情報、技術に対応し、心豊かでたくましい子どもの育成を目指します。
- ② 自然体験や表現活動などを中心に、学びの原点である幼児教育の充実を目指します。
- ③ 「確かな学力」「思いやりの心」「健やかな体力」を養い、子どもたちが社会で生き抜く力を育てます。
- ④ 安全で安心できる学校施設の整備と学習環境の充実を図ります。
- ⑤ 中高一貫教育をはじめとする特色ある学校づくりを目指します。

2. 生涯を学びゆとりを育む

- ① 学校・家庭・地域が連携して青少年の健全育成に取り組むとともに、家庭教育の向上を目指します。
- ② 生涯学習情報の提供に努め、経験や技能を活用した世代間交流の展開を目指します。
- ③ 芸術鑑賞の機会を提供し、自発的な文化活動を促進します。
- ④ 地域の特色ある文化財・郷土芸能を保存・伝承し、創造性豊かなまちとしての魅力向上を目指します。
- ⑤ 誰もが気軽にスポーツを楽しみ、心身ともに健康に生き生きと暮らせる環境づくりを目指します。

次 第

1 開会

2 町長あいさつ

3 協議・調整事項

(1) 広尾町教育委員会の懸案事項について・・・・・・・・別添資料 1

(2) その他

4 閉会

広尾町教育委員会の懸案事項

別添資料1

No.	①協議事項(箇条書き)	②所管係	③H28ヒアリング時の方向性	④現状(H30.4.1現在)	⑤現状(H31.4.1現在)
1	広尾高等学校の存続	学校教育係	【対応策】生徒数の確保 ①特色ある高校教育の展開(中高一貫教育) ア 部活動費助成(1,000千円) イ 進学 就職に強い高校 ・衛星講座受講料助成 (650千円) ・資格検定受験料助成 (550千円) ・模擬試験受験料助成(1,150千円) ・進学予備校講習派遣 (1,300千円) ウ 短期海外研修 (1,439千円) エ 遠距離(片道4km以上)通学費用助成(H28:1,974千円) オ 学校給食費提供(6,000千円・収入6,000千円) ③高校存続対策協議会による魅力情報発信(343千円) ア PRチラシを南十勝、えりも町目黒へ配布 イ PRポスターを町内主要施設、各商店で掲示 【新たな対応策の検討】 ①国公立、難関私立大学への進学者の増 ②部活動の充実強化(指導者の招聘) ③寄宿舎の整備	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 平成30年度の広尾高校新1年生は40名となった(41名より2学級編成となる)。 今後も更なる学齢児童生徒数の減少が予測される。 ○参考<広尾中学校生徒数> H29 181名 H30 170名 H31 161名 H32 149名 H33 143名 H34 151名 H35 145名 ※ H31以降は住基(H29.7現在)からの推計	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 平成31年度の広尾高校新1年生は41名となり2学級となったが、今後も更なる学齢児童生徒数の減少が予測される。 今後、1学級編成となった場合の対応を検討していく。 皆添校長は、「CSになれば閉校になることはなく、平成32年度から実施予定。」 中学校3年生生徒数 H31 60名 H32 50名 H33 46名 H34 46名 H35 40名 H36 57名 H37 45名
2	中学生海外派遣の縮小 充実について	学校教育係	【対応策】派遣生徒数の精査 ① 現在、この事業は、アメリカ6家庭による受け入れを行い、1家庭2人の中学生を受け入れていただいております。 【新たな対応策の検討】 ①1家庭1人とし、負担金を5万円程度に減額する。	■ すでに解決 □ 解決の見込み □ 未定 平成29年度より負担金を5万円に減額し、家庭の費用負担軽減を図った。 また、派遣人数を12人から8人に縮小したこと、質の高い海外研修派遣が実施できた。	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 一旦中止の検討。①中学生にとって、語学力向上に9日間の海外研修が本当に効果的か。②滞在先であるアメリカが本当に安全安心と言えるのか。③受け入れ先の不備。また、ホストファミリーやスケジュールに変更が生じる。④旅行経費がこの10年間で一人当たり倍の約60万円に増加した。単価は更に増額される見込みである。高校生の海外派遣(カナダ)に同行する形や、姉妹市町である西海市への訪問など、中学生の学校外の教育的活動について、どのようなものが有効かを検討していく。しかし、長期の旅行は学校の時数にも影響を与えるため、その日程や内容については高校や中学校も含めて調整していく必要がある。高校生海外派遣の経費は一人当たり約20万円である。
			ヒアリング結果 新たな対策を。*H29年4月から下宿代の補助を実施。	*ヒアリング結果* ・中学生への指導について、高校と連携して充実を図るよう。 ・高校の魅力アップ対策に多くの予算を費やしている。成果を上げるように。	*ヒアリング結果* ・高校専用バス(豊似・野塚)の運行も併せて検討。
			ヒアリング結果	*ヒアリング結果*	*ヒアリング結果*
			ヒアリング結果 H29年4月から6人とする。*受入家庭に1人とする。	了知。	・南十勝で一体となって検討。現地、業者を過ぎないで行う。

No.	①協議事項(箇条書き)	②所管係	③H28ヒアリング時の方向性	④現状(H30.4.1現在)	⑤現状(H31.4.1現在)
3	豊似小学校改築(耐震対策)	総務係	【対応策】現在の豊似小体育館は耐震基準をクリアしていることから、この体育館を活かして改築する。 【年度別計画】 平成25年度:耐力度調査<実施済> 平成26～27年度:保護者や地域と今後における学校の在り方を協議(豊似中学校はH28年度末閉校し、広尾中学校に統合する)<実施済> 平成28年度:基本設計・実施設計 平成29～30年度:改築 【建築場所】現体育館を活かして改築するため、校舎レイアウト等を検討中	☐ すでに解決 ■ 解決の見込み ☐ 未定 H29年着工済。 H30年度に2年目の工事を実施。12月末完成予定。 1月(冬休み中)に引っ越しを行い、3学期から新校舎を使用する。 ⇒ 本町の学校施設の耐震化100%を達成 【H31年度】 現校舎解体撤去工事、外構工事 【財源】 H28交付金、H29～30負担金は交付決定済 H30交付金は、要望中 補助金は過疎債	☐ すでに解決 ■ 解決の見込み ☐ 未定 H29年着工済。 H30年12月末完成。 1月(冬休み中)に引っ越しを行い、3学期から新校舎を使用した。 ⇒ 本町の学校施設の耐震化100%を達成 【H31年度】 現校舎解体撤去工事、外構工事 【財源】 H28交付金、H29～30負担金は交付決定済 H30交付金も交付決定 補助金は過疎債
4	教員住宅・閉校施設(旧野塚中等)の解体	総務係	【対応策】今後、まちづくり推進総合計画等を睨みながら、教員住宅、閉校施設等については、他の老朽化した町施設と合わせ、財政的見地からも解体撤去を町全体で計画的に進めていく。 H28 豊似地区遊休教員住宅5棟解体(豊似小改築用地確保のため) H29 豊似中学校校舎・体育館が閉校施設となる。	☐ すでに解決 ■ 解決の見込み ☐ 未定 了知。 【H31年度】 現校舎解体撤去工事、外構工事 【財源】 H28交付金、H29～30負担金は交付決定済 H30交付金は、要望中 補助金は過疎債	＜今後の交付金事業＞ 2021年度からの交付金事業申請は、個別施設計画(長寿命化計画)を策定していることが申請の前提条件とするよう検討されている。計画策定は2020年度までのできるだけ早い時期に策定することとされている。 ○閉校施設:豊似中学校、野塚小学校、野塚中学校 音調津中学校 ○その他施設:旧学校給食センター、野塚プール ○教員住宅: ＜広尾地区＞ひ-1、2、10、54-55、56-58(5棟) ＜豊似地区＞と-1、2、7、8、16(5棟) ＜野塚地区＞の-2、3、6、7、8-9、10-11(6棟) ＜音調津地区＞お-2、3、4、5-6、7-8、9-10、11(7棟) 老朽化が進行する建物が多々あり、計画的に解体撤去を進める必要がある。
			校舎のレイアウトは協議会へ諮る。＊新たな財源を模索する。 ＊ヒアリング結果＊	＊ヒアリング結果＊ 了知。(年次計画で実施) ＊ヒアリング結果＊	＊ヒアリング結果＊ 了知。(年次計画で実施) ＊ヒアリング結果＊

No.	①協議事項(箇条書き)	②所管係	③H28ヒアリング時の方向性	④現状(H30.4.1現在)	⑤現状(H31.4.1現在)
5	将来における幼保一体化 (認定こども園)	総務係	【対応策】H28の夏に幼稚園の3歳児保育に関するアンケート調査を実施し、対象世帯の意向(ニーズ)を把握したうえで、H28年度以降の実施に向けて検討を行う。 また、幼保一体化については、子どもの数の推移を見ながら、メリットとデメリットを検証し、子どもが心理的精神的不安を抱くことなく、保護者が安心して預けることができる体制が可能かどうか検討を進める。	□ すでに解決 ■ 解決の見込み □ 未定 H31年4月の「認定こども園」開設が決定。 H30年度は新たに幼稚園での3歳児保育を行いながら、認定こども園への移行に向けた準備を行う。	■ すでに解決 □ 解決の見込み □ 未定 H31年4月「認定こども園」開設
6	スクーラーバスの運行について	総務係	【対応策】各校にスクーラーバスの目的外利用に係る協力を依頼し、本来の目的に支障の無い運行をめざす。 H28年度中に補助事業を活用し、ハイエース(14人乗り)を2台購入し、紋別・東豊似の中学校便の増便に対応する。 スクーラーバス運行業務について、共立メンテナンスから業務委託の申し出があり、協議を継続する。(現時点でスクーラーバス業務単体での委託のメリットはない。)	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 中学校便の増便(紋別線・東豊似線)で、現在6路線を運行している。 高校生の乗車(音調津)や中学校の部活、大会等の運行が複雑となり、運行管理業務が膨大となっている。委託については、運行管理業務(配車)を任せることができないためメリットが少なく、その後、共立メンテナンスからも提案や連絡が無い。 【課題】 運転手の確保(高齢化) 児童生徒数の変動による路線の見直し(十勝バス含む) 高額な車両管理費(毎年車検が必要)	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 中学校便の増便(紋別線・東豊似線)で、現在6路線を運行している。 高校生の乗車(音調津)や中学校の部活、大会等の運行が複雑となり、運行管理業務が膨大となっている。委託については、運行管理業務(配車)を任せることができないためメリットが少なく、その後、共立メンテナンスからも提案や連絡が無い。 【課題】 運転手の確保(高齢化) 児童生徒数の変動による路線の見直し(十勝バス含む) 高額な車両管理費(毎年車検が必要)
			※ヒアリング結果* 適正な運行を目指す。*必要台数、ドライバー等をシミュレーションする。	※ヒアリング結果* 了知。(課題は運転手の確保)	※ヒアリング結果* 今後の生徒数を調べる。

No.	①協議事項(箇条書き)	②所管係	③H28ヒアリング時の方向性	④現状(H30.4.1現在)	⑤現状(H31.4.1現在)
7	学校運営協議会(コミュニティ・スクール制度)の創設	学校教育係 社会教育係	—	□ すでに解決 □ 解決の見込み □ 未定 【現状・課題】 本制度は地方教育行政法の組織及び運営に関する法律第47条の6を法的根拠とする。当町では平成31年4月に町内全小・中学校で学校運営協議会を設立すべく、地域おこし協力隊をコミュニティ・スクールとして雇用、加えて文部科学省の「コミュニティ・スクール推進体制構築事業」の補助金を活用し準備を進めている。 【今後の方向性】 今後、制度開始までに、教職員や町民への制度の周知、地域と学校の協働体制の確立、地域の人材発掘が課題となっている。 4月に町内全世帯に対して本制度に係るアンケート調査を実施。併せて教職員への意識調査の実施。町民向け説明会を複数回実施予定。一般教職員の先進地視察も実施予定。	■ すでに解決 □ 解決の見込み □ 未定 平成31年1月より各小中学校に学校運営協議会を設置し、CSがスタートした。各運営協議会で話し合われた内容で校長が重点教育目標を定め、その目標達成のための方を教育課程に組み入れた。地域学校協働本部は、「広尾っ子応援団」として設置し、現在46名の方が登録している。3月には、全職員向けのCS研修会を行った。 今年度も引き続き、寺田弘文氏を地域おこし協力隊をコーディネートとして雇用、加えて文部科学省の「コミュニティ・スクール推進体制構築事業」の補助金を活用し、全教職員等の意識高揚を図る。
8	ひろお幼稚園の開園記念事業について	総務係	—	□ すでに解決 □ 解決の見込み □ 未定 別添の資料(開催概要)のとおり実施する。	■ すでに解決 □ 解決の見込み □ 未定 平成31年2月17日 ひろお幼稚園開園式実施
9	学校運営協議会(コミュニティ・スクール制度)の創設	社会教育係	—	□ すでに解決 □ 解決の見込み □ 未定 【状況】 学校運営協議会の創設と並行して、地域学校協働本部の設立を進めていかなければならない。学校と地域の協働を進めるうえで片翼となる組織であるが、将来的な役割付け、学校サポート体制の確立などが当面の課題である。	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 地域学校協議会本部は「広尾っ子応援団」として設置し、現在46名の方が登録している。 今年度も団員の登録者増と「応援団だより」をととした普及に努める。

No.	①協議事項(箇条書き)	②所管係	③H28ヒアリング時の方向性	④現状(H30.4.1現在)	⑤現状(H31.4.1現在)
10	旧広尾小学校の 利活用	社会教育係	【状況】 現在、旧広尾小学校の空き教室を利用し、町内の陶芸サークルやジャズスクールが活動場所として使用している。しかし、旧広尾小学校は消防法上で「非特定防火対象物」に位置付けられており、不特定多数の人間が入り込む場合には、防火管理者の選任や消防用設備の設置が義務付けられており、概算で1,000万円程度の費用負担が発生する見込みである。 *ヒアリング結果* ジャズスクールの主な活動についてはコミセン大会ホールを活用することとし、陶芸サークルについても今後活動場所の変更を視野に検討していく。	☐ すでに解決 ☐ 解決の見込み ■ 未定 陶芸サークルの移動場所の設定が難しい。旧広尾保育園にしても「非特定防火対象物」である。陶芸サークルは旧幼稚園を希望するが「の一まひろお」の移設先との関係もあり難しい。 *ヒアリング結果* 陶芸サークルの活動場所の変更を視野に入れ検討する。	☐ すでに解決 ☐ 解決の見込み ■ 未定 「の一まひろお」が移動した場合の、林業振興センターの使用も検討しなければならない。 *ヒアリング結果* 陶芸サークルの活動場所の変更を視野に入れ検討する。
11	生涯学習センターの建設	社会教育係	【状況】 まちづくり計画第3期実施計画の策定時に項目を削除し、第6次まちづくり推進総合計画の策定時に再度実施時期等について検討することとした。 *ヒアリング結果* ・町の財政状況を鑑みると、第6次計画での実施は困難。建設を断念する場合、文化団体や寄付者などに説明責任を果たす必要がある。	☐ すでに解決 ☐ 解決の見込み ■ 未定 第5次まちづくり推進総合計画や広尾町生涯学習推進計画<第2次計画>の登録事業であるが、費用工面に目途がたたず、実施計画年度の先送りを繰り返している。 *ヒアリング結果* 了知	☐ すでに解決 ☐ 解決の見込み □ 未定 6次計に登載しない。 *ヒアリング結果* 了知
12	野外活動施設の改修	社会教育係	野外活動施設(キャンプ場) 【改修が必要な箇所】 炊事場・屋根・外壁の塗装、ファミリー・キャビン の改修、D型ハウスの外壁塗装、トイレの屋根塗装、トイレ・炊事場給水ユニット及び排水ポンプ取替 【説明】 一番古い施設は、もう少しで40年たとうとしてます。老朽化により腐食が激しいところが多々あり、今まで部分的な修理はしてきましたが、全面的な改修が必要な時期と考えます。 【対応策】 更地にする、トイレと炊事場だけ整備するなど検討していく。 *ヒアリング結果* 大規模改修を行わない。 小破修繕で対応	☐ すでに解決 ☐ 解決の見込み ■ 未定 改修には約1,650万円の費用負担が見込まれることから、水回りの不具合のみを適宜修繕していくこととする。 *ヒアリング結果* 了知	☐ すでに解決 ☐ 解決の見込み ■ 未定 議会に施設の現状を説明する。 廃止も視野に入れる。 *ヒアリング結果* 了知

No.	①協議事項(箇条書き)	②所管係	③H28ヒアリング時の方向性	④現状(H30.4.1現在)	⑤現状(H31.4.1現在)
13	町民プールの改修	社会教育係	町民プール 【改修が必要な箇所】 ボイラー更新及び配管改修工事 【説明】 ボイラーや配管がダメになると、プール自体も営業休止となることから、出来るだけ早い取替修理が必要と思われます。	☐ すでに解決 ☐ 解決の見込み ■ 未定 改修には約1,100万円の費用負担が見込まれることから、経過観察とする。	☐ すでに解決 ☐ 解決の見込み ■ 未定 プール遊泳槽の塗装も必要であり、塗装費1,700万円の見積もりも出ている。
14	町営丸山球場の改修	社会教育係	町営丸山球場 【改修が必要な箇所】 グラウンド排水、ネット破損など全面改修 【説明】 球場全体を見直し、使用できなくなる事態を避け、永く維持出来るよう大規模な改修が必要と考えます。	☐ すでに解決 ☐ 解決の見込み ■ 未定 整備には多額の費用(約1,000万円)が発生するため、経過観察とする。	☐ すでに解決 ☐ 解決の見込み ■ 未定 丸山都市公園内の施設であり、都市公園の整備の中で整備できないか検討する。(都市公園での補助対象事業費は3,000万円以上)
15	町営スキー場の改修	社会教育係	町営スキー場 【改修が必要な箇所】 リフト 【説明】 リフトを利用する人の安全性等を考え、更新が必要と考えます。	☐ すでに解決 ☐ 解決の見込み ■ 未定 更新には多額の費用(約1,000万円)が発生するため、経過観察とする。	☐ すでに解決 ☐ 解決の見込み ■ 未定 議会に施設の現状を説明する。 廃止も視野に入れる。

No.	①協議事項(箇条書き)	②所管係	③H28ヒアリング時の方向性	④現状(H30.4.1現在)	⑤現状(H31.4.1現在)
16	勤労者体育センター屋根の改修	社会教育係	勤労者体育センター 【改修が必要な箇所】 屋根 【説明】 屋根の劣化が進み、穴が空いており、複数箇所の雨漏りが発生している状況。 *ヒアリング結果*	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 ・すでに雨漏りが発生しており、鉄骨や床など躯体へのダメージを最小限にするため、早急な対応が必要。 *ヒアリング結果*	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 屋根葺き替え費用3,500万円 *ヒアリング結果* 小規模改修で対応。
17	図書館電算化システム導入	図書館係	電算化システムの導入により、利用者への対応が迅速になりサービスの向上が図られる。 *ヒアリング結果*	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 電算化システムの導入により利用者への対応が迅速にサービス向上が図られる。十勝管内で電算化がなされていないのは、陸別町と広尾町のみ。 データの登録費用600万円及びシステム機器の導入3000万円程度費用がかかることから、費用補填の一つとして、ふるさと納税を利用することも検討。 *ヒアリング結果*	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 電算化システムの導入により利用者への対応が迅速にサービス向上が図られる。十勝管内で電算化がなされていないのは、陸別町と広尾町のみ。 データの登録費用600万円及びシステム機器の導入3000万円程度費用がかかることから、費用補填の一つとして、ふるさと納税を利用することも検討。 *ヒアリング結果*
18	移動図書館バスの更新	図書館係	平成6年2月の登録から20年以上経過し、今後故障時の修理用部品の入手について懸念される。 *ヒアリング結果*	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 平成6年2月の登録から20年以上経過し、今後故障時の修理用部品の入手について懸念される。 経過観察 *ヒアリング結果*	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 小学校2校と一般向けステーション9か所を巡回している。平成5年度から運用して25年が経過し、車両の不具合及び故障時の修理用部品の入手の懸念が指摘されている。 令和2年度の更新を検討し、現在コミュニティ助成事業の助成金を申請中。費用補填の一つとしてふさと納税を利用することも検討。 *ヒアリング結果*
19	専門職(有資格者)等の長期雇用	図書館係	常勤の臨時職員(司書)の継続雇用が望まれる。専門性及び図書館事業のノウハウ等の維持が図れる。 *ヒアリング結果*	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 常勤の臨時職員(司書)の継続雇用が望まれる。専門性及び図書館事業のノウハウ等の維持が図れる。 *ヒアリング結果*	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 専門性及び図書館事業のノウハウ等の維持が図れる。常勤の臨時職員(司書)の継続雇用が望まれる。 *ヒアリング結果*

No.	①協議事項(箇条書き)	②所管係	③H28ヒアリング時の方向性	④現状(H30.4.1現在)	⑤現状(H31.4.1現在)
20	平日の臨時職員の雇用	図書館係	土日の臨時雇用以外に、平日の臨時職員の配置により、残業解消が図られると考える。※平日の勤務も含め月曜・祝日を除く300日分程度の臨時職員の雇用が必要。 *ヒアリング結果* 業務の内容を整理し提示すること。また、必要な人員数を示すこと。	□すでに解決 □解決の見込み ■未定 土日の臨時雇用以外に、平日の臨時職員の配置により、残業解消が図られると考える。※平日の勤務も含め月曜・祝日を除く300日分程度の臨時職員の雇用が必要。 *ヒアリング結果* 業務の内容を整理し提示すること。また、必要な人員数を示すこと。	□すでに解決 □解決の見込み ■未定 土曜及び日曜の臨時職員について、平日勤務を検討することにより、職員の時間外勤務の解消が図られると考える。※平日・祝日を除く300日分程度の雇用が必要。業務内容の協議及び整理を含め現在の職員数(正職3名、常勤臨時職1名)に1名の増が望まれる。 *ヒアリング結果* 業務の内容を整理し提示すること。また、必要な人員数を示すこと。
21	児童福祉会館の駐車場 整地	図書館係	車両センターの協力により、草道を駐車場として利用可能。未舗装のため雨天時の歩行等に支障がでる。 *ヒアリング結果* 実状を認識した。	□すでに解決 □解決の見込み ■未定 未舗装である。 *ヒアリング結果* 実情を認識	□すでに解決 □解決の見込み ■未定 建物の海側から裏側にかけて、未舗装のため雨天時の駐車及び歩行に支障がある。平成31年度には、一部砂利をいれるが、全体的に舗装されることが望まれる。 *ヒアリング結果* 経過観察
22	大ホール舞台の幕の更新	図書館係	舞台上の袖幕等について、汚れと摩耗が激しい状況。クリーニングによる破損が予想されるため、更新が望まれる。 *ヒアリング結果* 実状を認識した。	□すでに解決 □解決の見込み ■未定 舞台上の袖幕等について、汚れと摩耗が激しい状況。クリーニングによる破損が予想されるため、更新が望まれる。 *ヒアリング結果* 経過観察	□すでに解決 □解決の見込み ■未定 舞台上の袖幕等について、長年の汚れと部分的に磨耗が激しい状態である。クリーニングによる破損が予想されるため更新が望まれる。 *ヒアリング結果* 経過観察
23	児童福祉会館の放送機器の更新	図書館係	平成20年度に更新した放送機器である。点検委託業者からは、手持ちの部品で何とか点検修理している状況。部品の製造中止も含め更新を検討する必要がある。 *ヒアリング結果* 実状を認識した。	□すでに解決 □解決の見込み ■未定 平成20年度に更新した放送機器である。点検委託業者からは、手持ちの部品で何とか点検修理している状況。部品の製造中止も含め更新を検討する必要がある。 *ヒアリング結果* 経過観察	□すでに解決 □解決の見込み ■未定 放送機器の点検については、部品の製造中止も含め更新を検討する必要がある。特に、前面のスピーカー及び天井スピーカーについて、今後、更新する必要がある。 *ヒアリング結果* 経過観察

No.	①協議事項(箇条書き)	②所管係	③H28ヒアリング時の方向性	④現状(H30.4.1現在)	⑤現状(H31.4.1現在)
24	児童福祉会館のペランダ 改修	図書館係	2階ペランダ部分の手摺の錆及び床面の防水修繕の必要がある。 *ヒアリング結果* 実状を認識した。	□ すでに解決 ■ 解決の見込み □ 未定 平成30年度予算にて改修工事を実施予定。 *ヒアリング結果* 了知。	■ すでに解決 □ 解決の見込み □ 未定 平成30年度にペランダの一部防水修繕等を実施。 *ヒアリング結果* H30年5月28日完成。
25	児童福祉会館の網戸設置	図書館係	1階調理室、2階和室及び3階会議室について網戸が未設置のため、夏場の気温が高い日には、虫が入るなどのため空気を入替えることが難しい。 *ヒアリング結果* 実状を認識した。	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 1階調理室、2階和室及び3階会議室について網戸が未設置のため、夏場の気温が高い日には、虫が入るなどのため空気を入替えることが難しい。 *ヒアリング結果* 実状を認識した。	□ すでに解決 □ 解決の見込み ■ 未定 網戸がついていない、調理室、和室、会議室の夏場について、窓の開閉ができず暑さ対策ができない状況である。 令和2年度に予算を計上するとして。 *ヒアリング結果* 実状を認識した。
26	有資格(司書)正職員の配置について	図書館		【現状・課題】 平成30年度末にて、図書館職員が退職するに当たり、主任有資格(司書)が7年目を迎えているが、本人に若干の不安があるように見受けられる。 今後について、主任の指導力の向上等や年齢的なバランスを考えると、20代の若手の正職(有資格)が配置されることが望ましいと考える。 【今後の方向性】 十勝町村会又は、町独自採用等で正職員を採用することを検討してもらいたい。 *ヒアリング結果* 了知。	□ すでに解決 ■ 解決の見込み □ 未定 平成31年度に、再任用職員の配置あり。 *ヒアリング結果* 令和2年4月から司書(正職員)が配置される予定。